


こちらでは、生物工学会誌に掲載された『生物材料インデックス』のPDF版がご覧いただけます。

⇒ [過去号掲載記事（記事種別）一覧はこちら](#)

掲載記事 	著者	巻-号-頁
研究材料としての「シイタケ」の魅力	坂本 裕一	98-7-386
コケムシの多様な形と生き方	広瀬 雅人	98-5-270
寄生バチとともに挑む、季節適応の謎	向井 歩	98-2-96
「ウシグソヒトヨタケ」の歴史と魅力	村口 元	97-12-773
イシクラゲー藻類の多様性と可能性一	尾張 智美	97-7-453
オタネニンジンの新しい「国産化」	五十嵐 裕二	97-4-236
いままでにない国産小麦を目指して	藤田 雅也	96-12-724
モジホコリ	高木 清二・佐藤 勝彦・中垣 俊之	96-8-488
世界で最も放射線に強い細菌 <i>Deinococcus radiodurans</i>	山岸 明彦・河口 優子	96-5-295
アルパカが持つ不思議な抗体の魅力	宮崎 誠生	96-4-223
最強とも呼ばれる愛らしい動物・クマムシ	國枝 武和	96-2-92
オーランチオキトリウムの科学	吉田 昌樹	95-11-678
カブトムシのアイデア	緒方 法親	95-8-498
ここで線虫愛を語ってください	広津 崇亮	95-6-345
澱粉合成研究の材料としてのイネ	中村 保典	95-4-220
Mimicされる生き物	泉 美知	95-3-156
ワニの世界によろこそ	勝 義直・井口 泰泉	95-2-93
ゼブラフィッシュで細胞の社会性を理解する	別所 康全	95-1-36
脊椎動物誕生のカギを握る生物：ホヤ	佐竹 炎	94-10-660
ミミズの魅力と可能性は無限大	赤澤 真一	94-9-576
ヒト希少神経難病にショウジョウバエで挑む	山口 政光	94-8-514
光合成細菌の農業、環境、医療、健康分野への応用と将来	佐々木 健・佐々木 慧・竹野 健次	94-3-146
サソリ毒は生理活性ペプチドの宝庫	宮下 正弘	94-1-38
冬虫夏草の魅力	大賀 祥治	93-12-769
油糧微生物ラビリンチュラ	林 雅弘	93-7-426
『右利きのヘビ』で解く、左巻きカタツムリの謎	細 将貴	93-3-170

ヌタウナギ～二つのゲノムの謎～	後藤 友二・久保田宗一郎	93-1-45
栽培イチゴー八倍体種の難しさと面白さー	磯部 祥子・望月 龍也	92-12-693
トゲネズミ～Yなくしてオスがうまれる	黒岩 麻里	92-11-630
マイタケ	西堀 耕三・下田 隆史・倉橋 敦	92-10-572
鉄酸化細菌：その多様な鉄・硫黄代謝	上村 一雄・金尾 忠芳	92-6-315
内部共生研究の新規モデル：ホソヘリカメムシ	菊池 義智	92-1-31
ユスリカ	河合 幸一郎	91-12-722
野生種トマトーその多様性と利用性ー	飯島 陽子	91-11-662
日本人の心の魚, クロダイ	海野 徹也	91-10-588
粘液細菌；この可憐で賢き狩人たち	不藤 亮介	91-9-532
棘皮動物のウニ	坂本 尚昭・山本 卓	91-8-473
新種サダガエルーその誕生と進化の謎ー)	三浦 郁夫	91-3-161
ウズラ (Japanese quail, Coturnix japonica)	都築 政起	91-2-110
共生窒素固定放線菌フランキア	九町 健一	91-1-24
金魚 (キングョ)	田丸 浩	90-12-802
ウツボカズラ	濱田 達朗	90-10-659
ゼニゴケ	石崎 公庸・河内 孝之	90-9-600
ミニマム真核生物シゾンの魅力と応用展開	加藤 翔一・松永 幸大	90-8-524
造礁サンゴ (ミドリイシ)	新里宙也	90-6-353

[▶このページのTopへ](#)

[⇒過去号掲載記事 \(記事種別\) 一覧へ](#)

[⇒生物工学会誌Topへ](#)